

PRESS RELEASE

報道関係者各位

「地域部活動指導者資格認定プログラム①」の対面講座を実施

桐蔭横浜大学 / 神奈川県 / JSPO 3団体の連携協力により実施するプログラム

桐蔭横浜大学は、2023年10月に策定された「公立中学校における部活動の地域移行に係る神奈川県の方針」を踏まえ、部活動の地域移行に係る指導者を養成する「地域部活動指導者資格認定プログラム」を2024年3月1日より開始し、3月23日に初となる対面講座を実施いたしました。

◆「地域部活動指導者資格認定プログラム」概要

神奈川県との協力・連携をはじめ、県内各自治体が進める取り組みとも連携しつつ、地域部活動指導者を養成するプログラム。JSPO（正式名称：公益財団法人日本スポーツ協会）とも連携し、スポーツ指導者基礎資格にあたる「JSPOスポーツコーチングリーダー（旧コーチングアシスタント）」の資格を取得できるプログラムとなっている。本プログラムの修了者は、神奈川県が運営するスポーツや文化活動の指導者が登録する広域的な人材バンクである「かながわ地域クラブ活動指導者データベース」に登録するなどの連携を想定しています。

桐蔭横浜大学「地域部活動指導者資格認定プログラム」概要

桐蔭横浜大学では、公立中学校における部活動の地域移行に係る指導者の養成を目的に、地域部活動指導者資格認定プログラムを開始します。本プログラムは、令和5年10月に策定された「公立中学校における部活動の地域移行に係る神奈川県の方針」を踏まえ、地域に貢献する桐蔭横浜大学が神奈川県をはじめとする自治体等とJSPOとの連携により実施するものです。



【桐蔭横浜大学】

教員養成、スポーツ教育の資源と実績をフル活用し、3段階の研修プログラムを構築



年2回開講（3月、8月）予定（令和6年3月に試行し、必要な見直し等を経て本格実施）

桐蔭横浜大学の教員養成、スポーツ教育の資源と実績をフル活用した、3段階構成のプログラムとなり、3月1日より、スタートアップとしてプログラム①が始動しました。

プログラム①の概要 –スタートアップ–

形式	時間数	大項目	小項目
オンライン	2h	部活動の趣旨と現状	学校教育と部活動地域移行
	2h		部活動指導ガイドライン
	2h	指導内容についての理解	指導の基礎理論（アスリートファースト）
	2h		部活動で起こりうるスポーツ外傷・障害とその対応
	2h		事故、疾病の予防と危機管理
	2h		障がい者スポーツとインクルーシブ、UD
対面・ハイブリッド	2h	設置者別服務規程	各自治体ごとの留意点
	2h	ケース別研究協議①	事故対応、部方針、ICT活用等
	2h	ケース別研究協議②	練習法、人間関係、保護者対応等
	2h	全体共有、最終テスト	WEB回答によるテスト

3月23日に実施した対面講座は、本学の学生含め72名が受講しました。冒頭では、神奈川県教育委員会による「部活動の地域移行」に関するご説明をはじめ、横浜市、川崎市、相模原市、横須賀市の各自治体にお越しいただき、部活指導員募集の現状等についてご説明をいただきました。

講座は本学のスポーツ科学部の教員が担当し、テーマ別に分かれて学びを深めました。また、別のテーマを受講したグループ同士で成果物を共有するワークショップも実施しました。



プログラム②の実施については、2024年8月の開催を予定しています。

お問い合わせ先

桐蔭横浜大学

【代表者】学長 森 朋子

【所在地】神奈川県横浜市青葉区鉄町1614番地

【事業内容】4年制大学教育機関

【公式サイト】<https://toin.ac.jp/univ/>

【本件に関するお問合せ】

TEL: 045-972-5881 Email: u-koho@toin.ac.jp